

## 地区別事業概要

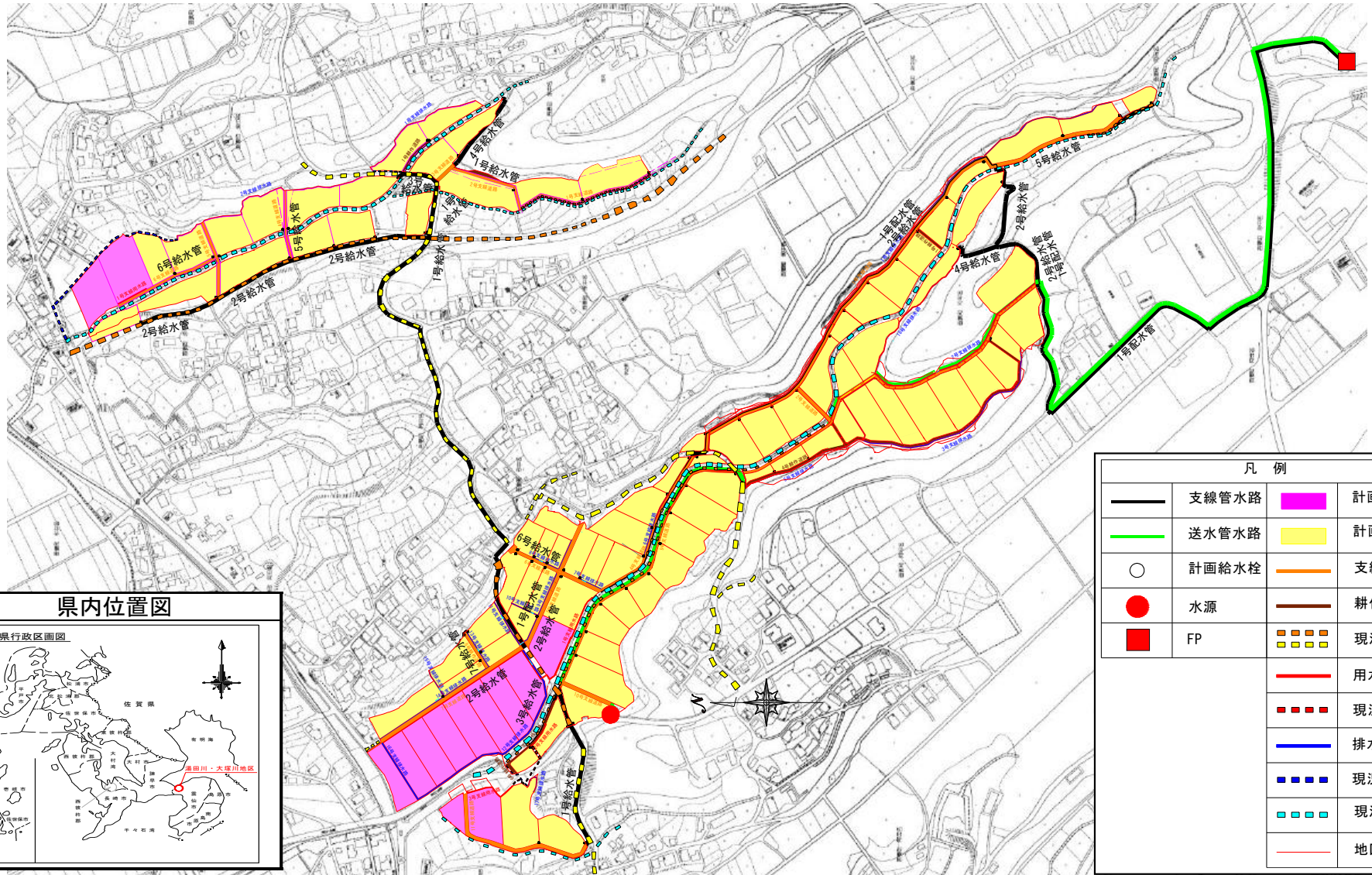
事業名	水利施設等保全高度化事業	地区名	湯田川・大塚川	
関係市町村	長崎県雲仙市	事業主体	長崎県	
事業目的	<p>本地区は、長崎県雲仙市吾妻町<small>あづまちょう</small>に位置し、吹ノ原集落<small>ふきの はら</small>、大熊一集落<small>おおぐまいち</small>、中阿母集落<small>なかあぼ</small>の中にある湯田川と大塚川(両河川ともに普通河川)沿いに拓けた水田地域に位置している。</p> <p>本地区は雲仙市の中でも特にブロッコリーの営農が盛んな地域に属しており、更なる産地拡大のために本地区においてもブロッコリーの作付面積拡大が期待されている。</p> <p>しかしながら、本地区は「山田原地区<small>やまだばる</small>」「山田地区<small>やまだ</small>」「山田原第2地区<small>やまだばら</small>」と基盤整備事業が完了した地区に囲まれた未整備エリアとなっており、現況ほ場は狭小不整形であり、地区内の狭小道路が複雑に配置されているため営農効率が非常に悪い。</p> <p>このため、区画整理を行うことで、効率的な営農による生産コストの削減を図り、併せて、担い手農家への農地集積を行い経営規模拡大を目指す。また、畑地かんがい施設の整備を行うことで単収を安定・増加させ農業経営の安定を目指す。</p>			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	21ha	101戸	1,554百万円	令和8～15年度
	主要工事	区画整理 21ha 畑地かんがい 18ha		
	関連事業	なし		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B/C	算定方式
	1,631百万円	1,299百万円	1.25	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：湯田川・大塚川地区事業計画概要書（長崎県農林部農村整備課作成）

（注）総費用とは、当該地域内において効果を発揮する一連の施設に係る費用を、評価年度における価値で評価した額である。

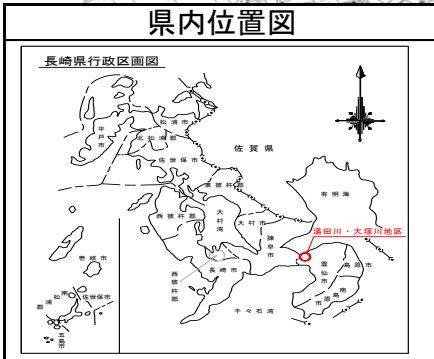
# 概要図

## 水利施設等保全高度化事業 湯田川・大塚川地区



凡例		
—	支線管水路	計画水田
—	送水管水路	計画畑
○	計画給水栓	支線道路
●	水源	耕作道路
■	FP	現況道路
—	用水路	排水路
—	現況用水路	現況排水路
—	排水路	現況河川
—	現況河川	地区境界

### 県内位置図



## 地区別事業概要

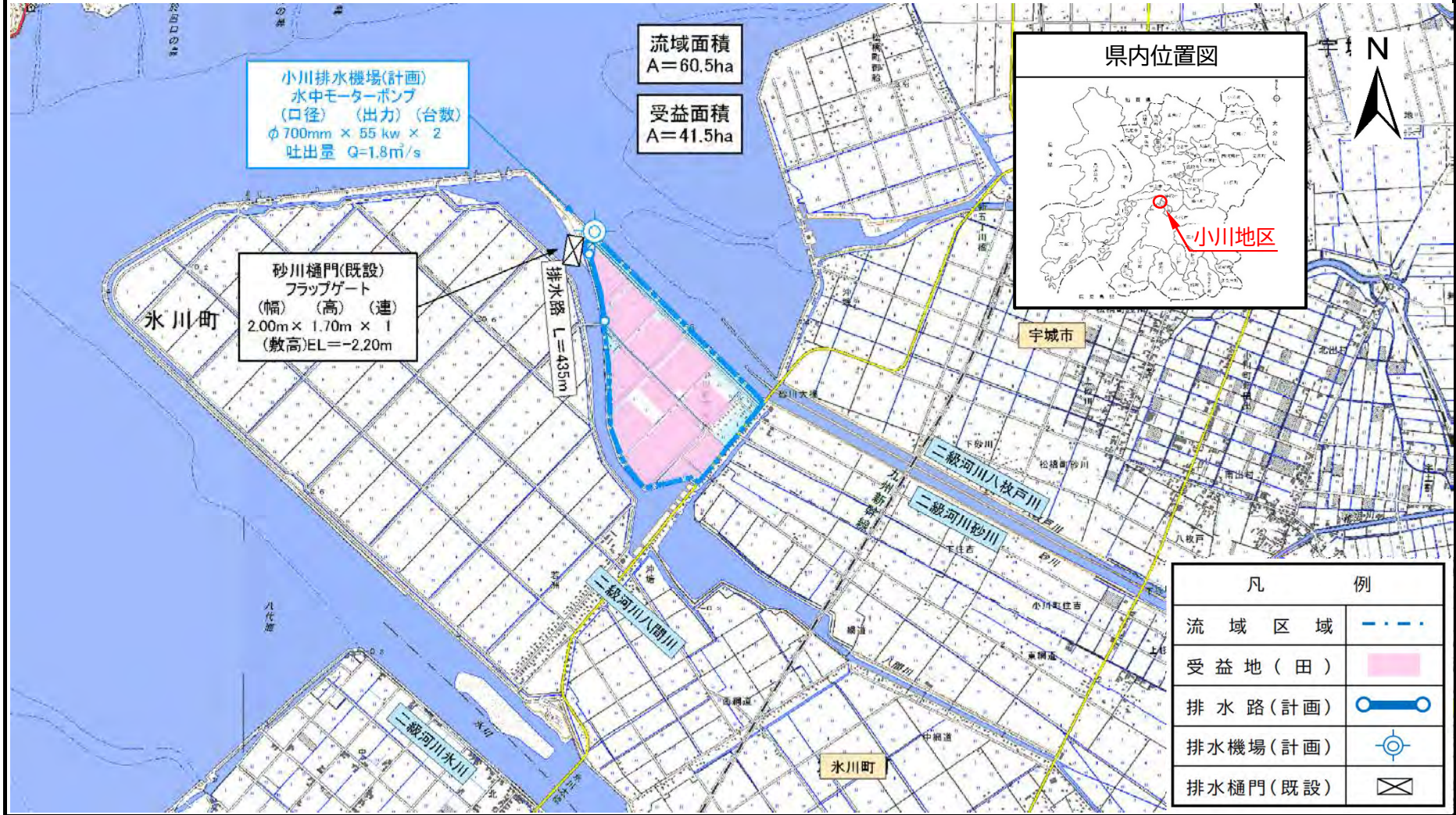
事業名	水利施設等保全高度化事業		地区名	おがわ 小川
関係市町村	熊本県宇城市、八代郡氷川町		事業主体	熊本県
事業目的	<p>本地区は、熊本県八代郡氷川町の北西及び宇城市のほぼ中央に位置し、昭和26年から昭和42年にかけて国営不知火干拓建設事業によって造成された干拓地であり、水稲の他、ねぎなどの露地野菜、トマトなどの施設野菜を中心に営農が展開されている。</p> <p>本地区の水利施設は県営排水対策特別事業により「小川排水機場」が設置（昭和63年度供用開始）され、水田の高度利用が行われているが、排水施設的能力不足によって湛水被害が発生し、担い手の規模拡大の制約及び水管理労力の増加を来している。</p> <p>このため、本事業により排水機場及び排水路を整備し、地区内の湛水被害の防止及び水田の汎用化を図り、生産性の高い優良農地を確保するとともに、担い手への農地集積・集約を図り、本地域の豊かで競争力ある農業の実現に資するものである。</p>			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	42ha	30戸	1,442百万円	令和8～13年度
	主要工事	排水機場 1か所 排水路 0.4km		
	関連事業	不知火干拓地区農業競争力強化農地整備事業		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B/C	算定方式
	8,861百万円	2,375百万円	3.73	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：小川地区土地改良事業計画概要書（熊本県農林水産部農村計画課作成）

（注）総費用とは、当該地域内において効果を発揮する一連の施設に係る費用を、評価年度における価値で評価した額である。

# 概 要 図

## 水利施設等保全高度化事業 小川地区



## 地区別事業概要

事業名	水利施設等保全高度化事業	地区名	七城南部 <small>しちじょうなんぶ</small>	
関係市町村	熊本県菊池市 <small>きくちし</small>	事業主体	熊本県	
事業目的	<p>本地区は、菊池市七城町の南部に位置し、菊池川（一級河川）及び合志川（一級河川）沿いに広がる平地・台地からなる農業地域であり、昭和44年以降、県営事業により順次区画整理が行われ、ブランド化が進んでいる水稲やメロンに加え、露地野菜、花き類、飼料など多種多様な営農が盛んに行われている。</p> <p>しかし、事業採択後28～55年が経過し、農業水利施設の老朽化が進み、用水路からの漏水や水源ポンプ及びゲートの動作不良、パイプラインの漏水事故、湿田化等が生じているため、施設を管理する土地改良区の負担増加や担い手農家への農地集積の阻害要因となっている。</p> <p>このため、本事業により用水路やポンプ・ゲート施設、パイプラインの更新整備を行うとともに、湿田化している水田については暗渠排水の整備を行うことで、農業用水の安定供給や維持管理の労力節減、営農条件の改善を実現し、担い手農家への農地集積や所得向上を図るものである。</p>			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	320ha	645戸	4,247百万円	令和8～21年度
	主要工事	用水路（開水路）改修 11km 用水路（開水路）補修 3km 用水路（管水路）改修 27km 鋼製ゲート改修 24か所 揚水ポンプ改修 5か所 暗渠排水 18ha		
	関連事業	なし		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B/C	算定方式
	6,046百万円	5,133百万円	1.17	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

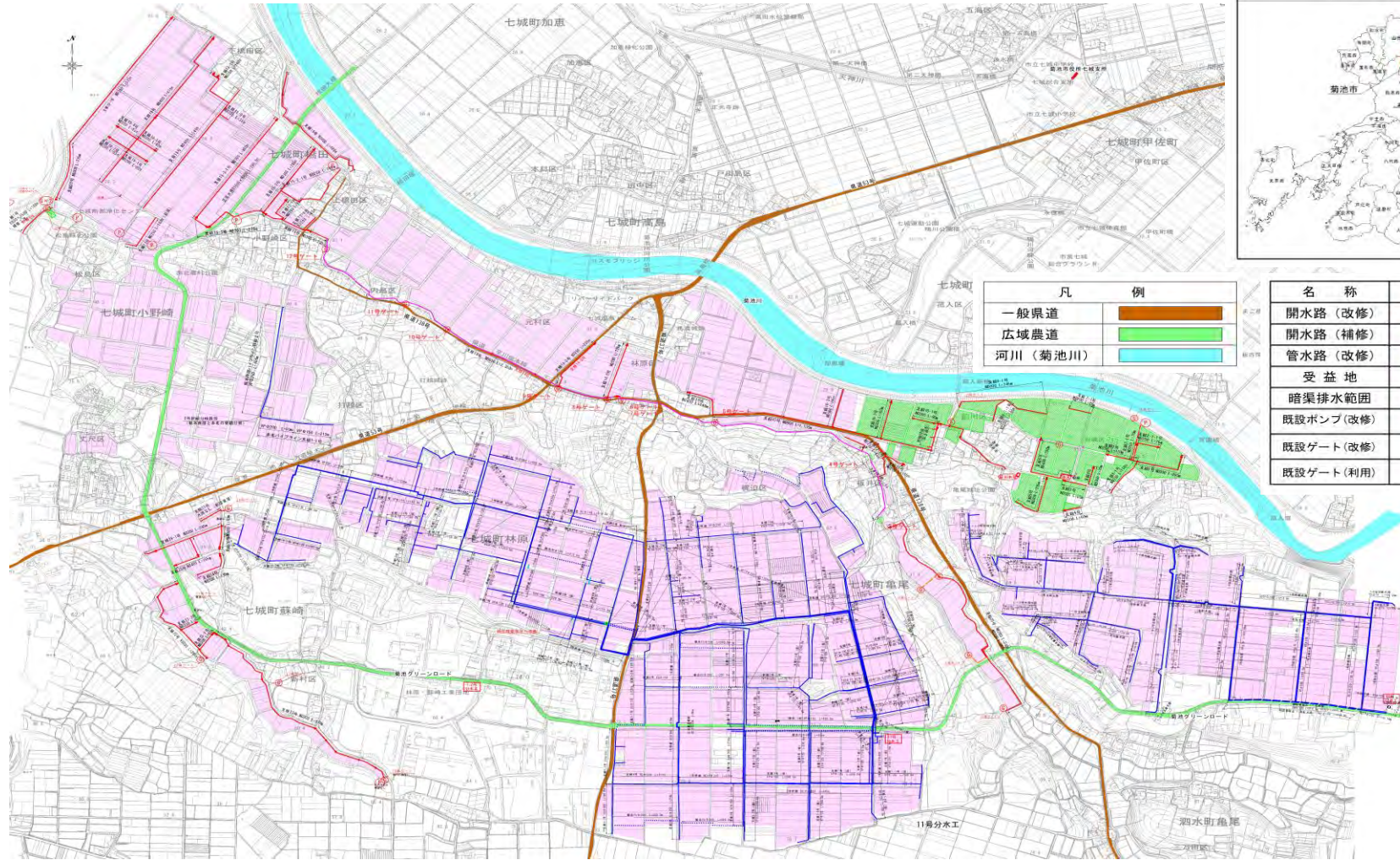
出典：七城南部地区土地改良事業計画概要書（熊本県農林水産部農村振興局農村計画課 作成）

（注）総費用とは、当該地域内において効果を発揮する一連の施設に係る費用を、評価年度における価値で評価した額である。

# 概要図

## 水利施設等保全高度化事業 七城南部地区

熊本県略図



凡	例
一般県道	
広域農道	
河川(菊池川)	

名称	記号
開水路(改修)	
開水路(補修)	
管水路(改修)	
受益地	
暗渠排水範囲	
既設ポンプ(改修)	
既設ゲート(改修)	
既設ゲート(利用)	

## 地区別事業概要

事業名	水利施設等保全高度化事業		地区名	福嶺
関係市町村	沖縄県宮古島市		事業主体	沖縄県
事業目的	<p>本地区は沖縄県宮古島市東部に位置し、基幹作物であるさとうきびを主体とした営農を行っている。</p> <p>基幹かんがい施設は、既に国営かんがい排水事業により整備が完了しており、本地区入口まで農業用水路（パイプライン）が整備されている。</p> <p>本地区の農地は区画が不整形で通作道が少なく、ほ場内の勾配が急勾配な箇所も多いため、農業機械の稼働率が悪く、多大な営農労力を必要としている。</p> <p>これらの課題を解決するため、区画整理を行うことで機械化の農業の推進を図るとともに、担い手農家への集積を促進し、将来的な農業経営の安定に資する整備を総合的に実施する。</p>			
事業概要	受益面積	受益戸数	総事業費	工期
	24ha	39戸	1,177百万円	令和8～14年度
	主要工事	区画整理 24ha		
	関連事業	国営かんがい排水事業 宮古地区 公団宮古区域農用地保全事業 国営かんがい排水事業 宮古伊良部地区 地下ダム開発調査(皆福地下ダム) 水利施設等保全高度化事業 福嶺地区		
費用対効果	B：総便益	C：総費用	B/C	算定方式
	2,183百万円	1,958百万円	1.11	総費用総便益比方式
概要図	別添のとおり			

出典：福嶺地区土地改良事業計画概要書（沖縄県農林水産部村づくり計画課作成）

（注）総費用とは、当該地域内において効果を発揮する一連の施設に係る費用を、評価年度における価値で評価した額である。

# 概要図

## 水利施設等保全高度化事業 福嶺地区

